



学校だより

勿来二小

平成29年3月1日(水)

第127号

いわき市立勿来第二小学校

さる3月、弥生（やよい）！



もう、間違いなく春の装いです。春の主役であるサクラのつぼみもふくらみ、ツクシ、シリツメクサ、レンゲなどが一斉に顔をそろえ始めました。自然の営みは確実に春のレールの上のようにです。

3月は「弥生」とも呼ばれます。ウィキペディアによると日本では、旧暦3月を弥生(やよい)と呼び、現在でも新暦3月の別名としても用いるとのことです。弥生の由来は、草木がいよいよ生い茂る月「木草弥や生ひ月(きくさいやおひづき)」が詰まって「やよひ」となったという説が有力だそうです。他に、花月(かけつ)、花見月(はなみづき)、夢見月(ゆめみつき)、桜月(さくらづき)ということもあるそうです。

体育館の入り口に謎の木が出現しました。木の名前は「おめでとう 6年生」という木です。先週は、まだ芽もでてませんでしたが、あたたかな春の日差しに誘われ、今週になり花が咲き始めました。

この木が満開になった時。子どもたちは、別れと出会いと
いう生活の中
で繰り返され
る大事な節目
を、感動の中
で感じること
になると思いま
す。

